

第4回 板橋第六小学校改築検討会 議事要旨

- 開催日時 令和6年12月16日(月) 午後1時30分から午後3時30分
- 開催場所 板橋区立文化会館 3階 第四会議室
- 出席者 (改築検討委員) 11名
(教育委員会事務局) 新しい学校づくり課長
副参事(施設整備担当)
新しい学校づくり課学校整備係長
新しい学校づくり課学校配置調整第二係長
新しい学校づくり課職員 2名
(委託事業者) 株式会社 教育施設研究所 3名
- 傍聴者 2名

○議題

- 1 開会のあいさつ
- 2 説明事項
 - (1) 前回検討会の振り返りについて
 - (2) 校舎配置案について
- 3 連絡事項

○要旨

- (1) 前回検討会の振り返りについて
 - ・前回検討会にて上がった意見について、事務局から説明を行いました。
- (2) 校舎配置案について
 - ・配置案について事務局から説明を行い、質疑応答後、各案について意見交換を行いました。

〈質疑応答〉(一部抜粋)

 - ・屋内プールを多目的スペースとして転用利用することはどの案でも可能か？
→A案は体育館が使用できない期間があるため、屋内プールを転用し、体育館の代替スペースとして想定しています。B・C案も同様に転用することは可能だが、設置階により有効性の検討が必要となります。
 - ・学校用途のみの建物で、7・8階建ての事例はあるか？
→都心部の区では、狭小敷地のために、高層の校舎にならざるを得ない事例はあります。日常的な縦移動の負担、近隣への圧迫感、災害時の利用等を考慮すると、なるべく低層が望ましいと考えますが、高層化を否定するものではありません。
 - ・そもそも、既存校舎と同じ位置に建てることはできないのか？
→学級数の増加により、新校舎の必要面積が既存校舎の倍近くになることや日影規制の影響等があるため、既存校舎と同じ位置に建築するとグラウンドの確保が困難となります。

〈配置案に対する意見〉（一部抜粋）

- ・ あいキッズは低層部にあると使い勝手が良い。
- ・ 防災面や児童の縦移動のしやすさを踏まえると、低層であることが望ましい。
- ・ 高層であっても、エレベーターの利用によって移動の負担は軽減できるのではないか。
- ・ 使用頻度が少ないプールを多目的に利用できるのは良いと思う。
- ・ 工事が長期化するので、新校舎へ早く引越ができることは利点と考える。
- ・ 建設コストはなるべく低い方が望ましい。
- ・ サブグラウンドが作れると、学年によって使い分けができそう。

⇒校舎配置はA案（南側配置・段階整備案）を推す意見が多数であったため、A案を進めていくことに決定いたしました。

（連絡事項）

- ・ 委員名簿を更新した旨、報告しました。
- ・ 今後のワークショップ、説明会の開催予定について報告しました。